



小郡市立小郡中学校

令和6年10月2日



小郡中学校だより

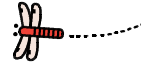
第219号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

時間を有効に使いましょう！…「即行」「即止」



早いもので今年度も折り返しの時期となりました。秋は気持ちも落ち着き、学習や生活に力を発揮できるよい季節です。不安や心配、ストレスに押しつぶされることがないように、目の前のことをひとつひとつ丁寧にとりこんでいきたいものです。中体連ブロック新人大会も終わり、来週は中間考査…。やるべきことはたくさんあると思いますが、時間を意識し、有効に使ってほしいと思っています。今号では、時間を有効に使うための心構えについてお伝えします。

「時は得難くして、失いやすし」という言葉があります。これは中国前漢時代の歴史家である司馬遷がまとめた歴史書にある言葉です。「人生の中でチャンスはなかなか巡ってこないもので、たとえ来たとしても油断するとすぐに取り逃がしてしまう」という意味です。

私たちは、やるべきことを「後にしよう」と先送りしてしまうときがあります。そして、後で「あの時やっておけばよかった」と後悔するのです。

また、無意味なことにダラダラと時間を費やす場合があります。「やめる」のには勇気がいりますが、やめなければ前に進めないこともあります。大きなチャンスをつかむためには、普段から身近なチャンスをつかむ練習が必要なのです。その練習とは…。



「即行」＝気づいたらすぐに行く 「即止」＝気づいたらすぐにやめる

つまり、行動力と決断力を養う練習です。「運」や「ツキ」は与えられるものではなく、自らがつかむものなのです。さあ今日から、時間の有効活用の始動です。

- ①まず、今日の小さな目標を立ててみよう
- ②「今日やること」を決めたならば、集中して今日中にやり遂げよう
- ③空いた時間も有効活用して、確実にチャンスをつかもう

すべての人に平等に与えられている時間ですが、①～③を積み重ねて有効に活用するか否かで、大きな差となります。まずは、学習への集中と生活態度の見直しをしていきましょう。確実に時間は過ぎていきます。過ぎ去ったことは元に戻せません。後悔なく過ごすためにも、「即行」「即止」は大切なキーワードです。限りある時間を有効に使い、これからの学校生活を充実させていきましょう。

うきは市、小郡市・三井郡中学校新人大会【ブロック新人大会】健闘しました

9月28日(土)にブロック新人大会が開催され、絶好のスポーツ日和の中、すべての競技が予定通りに実施されました。どの部も全力を尽くし、各会場で熱戦を繰り広げてくれ、最後まであきらめない姿勢で試合に臨む姿からは、たくましさを感じ、うれしく思いました。

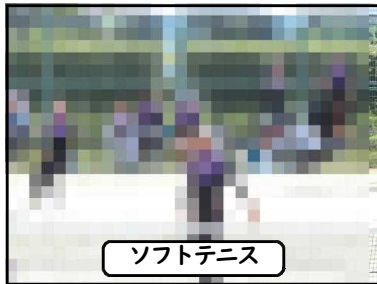
この新人大会で、冷静に自分やチームの力を振り返ることができたでしょうか。自分やチームの弱いところ、課題は何か、今後どこを鍛えていけばいいのか、逆によさ、強みに何か、どこを伸ばせばいいのかを丁寧に整理してほしいと思っています。課題と目標がハッキリすれ

ば、意識が変わります。意識が変われば、きつい練習も苦にならなくなり、漫然と過ごしていた部活動の時間が貴重な一日一日に変わるはず。10か月後の夏の大会でうれし涙を流すために、試合後に感じた気持ちを忘れずに一步一步日々努力を続けてほしいと思います。みなさんのさらなる成長を期待しています。

保護者のみなさま、応援ありがとうございました。今後ともご声援をよろしくお願いいたします。

部活動名	本校の成績	部活動名	本校の成績
ソフトテニス男	惜敗	バレーボール男	優勝 (地区へ)
ソフトテニス女	3位	バレーボール女	惜敗
サッカー	準優勝	卓球 男	優勝 (地区へ)
ソフトボール	準優勝 (地区へ)	卓球 女	3位
バスケットボール男	惜敗	剣道 女	準優勝
バスケットボール女	準優勝	軟式野球	惜敗

※ソフトボール及びバレーボール男は他校との合同チームで地区大会に出場



ソフトテニス



サッカー



ソフトボール



バスケットボール



バレーボール



卓球



剣道



軟式野球

筑後地区中学校新人大会		
卓球男	11月16日(土)	柳川市民体育館
ソフトボール	11月2日(土)	久留米市東部運動公園
バレーボール男		朝倉市朝倉体育センター

健闘を祈っています がんばれ!!

より充実した生活を送るヒント

「正範語録」〈右図〉…これは作者がわかっておらず、読み方も「せいはんごらく」なのかわかっていないそうです。また、武田信玄の名言が元となったのではないかなど、様々な説があります。

そんな「正範語録」ですが、生き方を考える言葉として有名です。一文一文が的確で、この言葉を実生活に当てはめて考えてみると、確かにそうだ！と心の中で納得させられてしまいます。そして、よし！とにかく一生懸命にとりくもう！本気で向き合おう！って…弱い自分を奮い立たせてくれる言葉でもあり、より充実した生活を送るヒントになります。

勉学や部活動だけではなく、社会に出てからもこの考え方はとても参考になります。この言葉を振り返り、自分を見つめ直してみると、新しい発見があるかもしれませんね。

正範語録

実力の差は努力の差
 実績の差は責任感の差
 人格の差は苦勞の差
 判断力の差は情報の差

真剣だと知恵が出る
 中途半端だと愚痴が出る
 いい加減だと言いつばかり

本気でやるから大抵のことはできる
 本気でやるから何でも面白い
 本気でしている誰かが助けてくれる